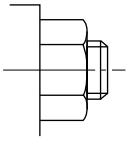
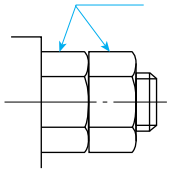
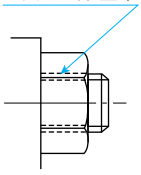
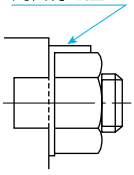
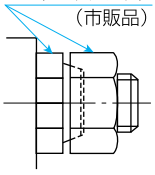
技術情報

タイロッドナット・先端金具緩み止め方法

タイロッドナットだけでは振動等で緩むのが心配な場合、下記タイロッドナットの緩み止め方法がございます。ご参考ください。

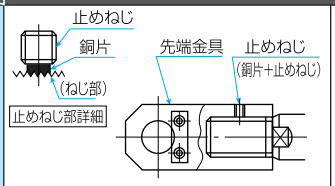
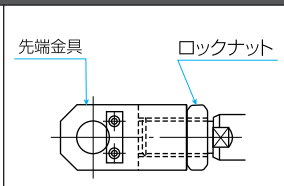
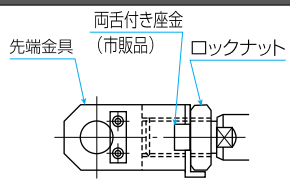
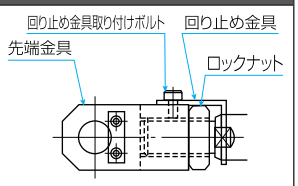
■ タイロッドナット緩み止め方法

内容＼グレード	標　準		準標準		
構　成					
納　期	1週間	1週間	1週間	2週間～	3週間
緩み止め効果	基準	＜	≦	＜	＜
メンテナンス性	基準	容易	やや容易	やや工数増	やや工数増
特徴内容 長　所	◎標準品なので安価 ◎標準品なので納期が早い ◎通常実績最多で一般使用範囲での緩みはありません	◎Wナットによる緩み止め効果が得られる	◎ロックタイトの固着作用による緩み止め効果が得られる ◎標準のねじ長さで対応可能	◎両舌付座金の固定による緩み止め効果がえられる ◎標準のねじ長さで対応可能	◎クサビの原理を導入しているので緩み止め効果はWナットよりもアップします
特徴内容 短　所	◎標準品なので緩み対策なし	◎タイロッドねじ長さがのびる（スペースの問題）	◎ロックタイトの番手によりナットの取り外し（メンテナンス）ができなくなります （ロックタイトの番手により緩み止め効果は変動します）	◎両舌付座金の取り付け取り外しがやや困難	◎市販品（購入品）となり価格・納期がアップします ◎ねじサイズも限定されます

※上表は目安です。価格については別途ご相談ください。
※シリンダ（旧JIS　B8354準拠）は過度な振動の環境での使用とはなっておりませんが、ご要望であれば上表をご参考にしていただき、別途ご相談ください。

先端金具を振動等で緩まないようにしたい場合は下記方法がございます。ご参考ください。

■ 先端金具緩み止め方法

内容＼グレード	標　準		準標準	
構　成				
納　期	1週間	1週間	2週間～	3週間
緩み止め効果	基準	基準より効果あり		
メンテナンス性	基準	容易	やや工数増	やや工数増
特徴内容 長　所	◎止めねじ（銅片）による緩み止め ◎標準品なので安価 ◎標準品なので納期が早い	◎ロックナットによる緩み止め（標準品での一般的な方法です） ◎標準品なので安価 ◎標準品なので納期が早い	◎先端金具とロックナットの間に両舌付座金を取り付け締結後に両舌付座金を折り曲げる事による緩み止め効果が得られる	◎先端金具とロックナットを締結後に回り止め金具を付ける事により緩み止め効果をさらにアップさせます（応用）
特徴内容 短　所	◎標準品での止めねじ方法で銅片をねじ部に埋め込み緩み止めを行っている為先端金具とロッドが適正に締結されていなければ緩みの可能性がある	◎ねじ長さがのびる（スペースの問題）	◎両舌付座金は市販品（購入品）となり価格・納期がアップします ◎ねじ長さがのびる（スペースの問題） ◎メンテナンスがやや困難	◎回り止め金具が加工品（新作）なので価格・納期がアップします ◎ねじ長さがのびる（スペースの問題） ◎メンテナンスが手間である

※上表は目安です。価格については別途ご相談ください。
※シリンダ（旧JIS　B8354準拠）は過度な振動の環境での使用とはなっておりませんが、ご要望であれば上表をご参考にしていただき、別途ご相談ください。